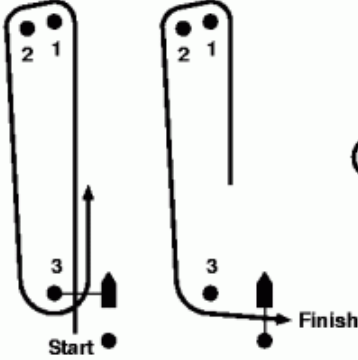
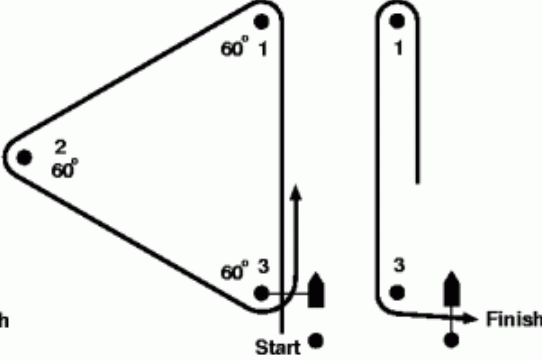


帆走指示書

第 33 回めんたいカップ 2026 年 7 月 18 日(土)～19 日(日) 福岡県福津市 バナナハウス 主催 レーザー津屋崎フリート	
1. 競技規則	この大会には、セーリング競技規則 2025-2028(RRS)・インターナショナル ILCA クラスルール、レース公示(以上は帆走指示書による変更を除く)、および帆走指示書(SI)を適用する。
2. 運営者の責任範囲	2.1 RRS 3(レースをすることの決定)に加えて、選手は完全な自己責任においてこの大会に参加しなければならない。レーザー津屋崎フリート、バナナハウス、日本レーザークラス協会、その役員、会員、およびボランティアは、この大会と関連する、あるいは大会期間中およびその前後に生じた、物品の紛失や損害、身心の傷害、あるいは死亡に関して一切の責任を負わない。 2.2 レース公示や帆走指示書が、操艇に関する選手の責任を減じることはない。操艇に関するすべての責任は、選手自身が負わなければならない。
3. エントリー	3.1 選手は、日本レーザークラス協会の 2026 年度会員、またはスポット会員に登録済みでなければならない。 3.2 選手は、クラブハウスに設置される選手受付でエントリー手続きを完了しなければならない。
4. 選手への通告	4.1 選手への通告は、クラブハウスの公式掲示板に掲示される。
5. 帆走指示書の変更	5.1 帆走指示書の変更は、その日の最初のスタート予告信号の予定時刻の 1 時間前までに公式掲示板に掲示される。
6. 陸上における信号	6.1 陸上における信号は、クラブハウスの信号用ポールに掲揚される。 6.2 陸上で AP 旗が掲揚された場合、RRS レース信号 AP 旗中の「1 分」を「30 分以降」と読みかえる。これは RRS レース信号を変更する。 6.3 陸上で V 旗が掲揚された場合、選手は V 旗が降下されるまで出艇してはならない。これは RRS37(搜索と救助の指示)を変更する。

7. レース日程	7.1 この大会では計 4 レースが予定されている。各日の最初のスタート予告信号の予定時刻は次のとおり。 7 月 18 日(土) 13:25 第 1 レース (ロングディスタンスレース) 7 月 19 日(日) 09:25 当日最初のレース (コースレース) 7.2 気象条件等により、7 月 18 日(土)のロングディスタンスレースは、コースレース 2 本、またはロングディスタンスレース1本とコースレース1本に変更されることがある。この場合は、2 日間で計 5 レースの予定とする。
8. 安全規定	8.1 この大会では、サインによる出艇・帰着申告を行なう。各選手は、毎日出艇前にクラブハウスの出艇申告用紙にサインしなければならない。また、各選手は、帰着後プロテストタイム終了前にクラブハウスの帰着申告用紙にサインしなければならない。 8.2 各選手は、離岸から着岸まで、ライフジャケットまたはウェストコート型救命具を着用しなければならない。これは RRS40 を変更している。ウェットスーツは、ライフジャケットの代用には認められない。 8.3 各艇は、直径 6 mm 以上、長さ 5 m 以上のバウラインをバウアイに結びつけていなければならない。 8.4 安全上必要な場合には、選手は艇を放棄してレスキューボートに乗るよう指示されることがある。この場合、選手は速やかに指示に従わなければならない。 8.5 レースをリタイアした選手がコースエリアを離れる時は、可能なかぎりコミッティボートへその旨を伝えなければならない。選手は、コミッティボートに向かって、両腕で頭上にバツ印を作ることによって、リタイヤする意思を示すことができる。 8.6 救助を求める必要がある場合には、手のひらを広げて振り、その意思を表すこと。救助の必要がない場合には、こぶしを握って振ること。
9. 海上における信号	9.1 海上における信号は、帆走指示書による変更を除いて、RRS レース信号に基づいて発せられる。
10. クラス旗	10.1 クラス旗には ILCA6(ラジアル)旗を使用する。

11. コース	11.1 コースレースのコース図は、下の図に、コース番号、各マークの回航順序と通過する側、レグ間のおおよその角度を示す。 Course 1 Start - 1 - 2 - 3 - 1 - 2 - 3 - Finish  Course 2 Start - 1 - 2 - 3 - 1 - 3 - Finish  11.2 コース番号を示す数字旗が、スタートラインの端に位置するコミッティーボート上に、予告信号以前に掲揚される。 11.3 コースエリアは、公式掲示板におおよその位置が掲示される。 11.4 ロングディスタンスレースのコース図は公式掲示板に掲示される。
12. マーク	12.1 マーク 1 は赤色の三角錐ブイとする。マーク 2、3 はオレンジ色の俵形ブイとする。 12.2 スターティングマークは、マーク 3、およびオレンジ旗を掲げたコミッティーシグナルボートとする。 12.3 フィニッシングマークは黄色の細型円筒型ブイ、および青旗を掲げたコミッティーボートとする。 12.4 変更用マークは、赤色俵形ブイとする。
	13.1 レース委員会は、 (a)新しい変更用マークを設置するか、(b)フィニッシュ・ラインを移動するか、もしくは (c)風下マーク(4s/4p)を移動することによってコースの次のレグの変更を行う。新しい 変更用マークを設置した場合、実行できれば直ぐに元のマークを除去する。その後 の変更で新しいマークを置き換える場合、そのマークは元のマークで置き換える。

13. スタート	13.1 スタートラインは、SI 12.2 のコミッティボートのオレンジ旗が掲げられたマストと、ポート端のスターティングマークとの間とする。 13.2 レースのスタートは、RRS 26(レースのスタート)に従って行われる。信号は、スタートラインの端に位置するコミッティボートから発せられる。 13.3 スタート信号後 5 分以降は、艇はスタートすることはできない。 13.4 通常のスタートでは、スタートのペナルティーに RRS30.3(U 旗規則)を適用する。 13.5 黒色旗のスタート罰則ルール RRS 30.4(黒色旗規則)に次を追加する。黒色旗の罰則ルールで失格となった艇のセイル番号は、コミッティシグナルボート上に 3 分間以上掲示される。
14. マークボート	14.1 オレンジ旗を掲げたマークボートが、各マーク付近に停泊することがある。 14.2 マークボートの停泊位置やその不在、あるいはオレンジ旗を掲げていなかったことを理由として救済の要求をすることはできない。これは RRS 62.1(救済)を変更する。
15. 次のマークの位置の変更	15.1 レース委員会は、新しい変更用マークを設置する事によりコースの次のレグの変更を行う。新しい変更用マークを設置した場合、実行できれば直ぐに元のマークを除去する。その後の変更で新しいマークを置き換える場合、そのマークは元のマークで置き換える。 15.2 次のマークの位置の変更の信号は、回航マーク付近に停泊するコミッティボート上に C 旗を掲げ、新しいマークがもとのマークに対してポート側 にある場合は赤旗を、スターボード側にある場合は黄緑旗を掲げることにより行われる。可能な場合には断続的な音響信号が発せられる。これは、RRS 33(コースの次のレグの変更)および RRS レース信号を変更する。
16. コース短縮	16.1 コースは、いずれかの回航マークでフィニッシュするよう短縮される場合がある。この場合、各艇は RRS 32.2 に従って、その回航マークと、S 旗を掲げたコミッティボートとの間をフィニッシュしなければならない。
17. フィニッシュライン	17.1 フィニッシュラインは、SI 12.3 のコミッティボート上の青旗が掲げられたポールと、フィニッシングマークとの間とする。 17.2 SI 16.1 によりコースが短縮された場合、フィニッシュラインはコミッティボート上の S 旗が掲げられたポールと、その回航マークとの間とする。

18. タイムリミット	18.1 トップ艇(SI 13.4 または SI 13.5 で失格となった艇を除く)フィニッシュ後 20 分以内(ロングディスタンスレースでは 60 分以内)にフィニッシュしたすべての艇に順位が与えられる。その他の艇は DNF(フィニッシュしなかった)として記録される。これは RRS 35(レース・タイム・リミットと得点)および RRS A4(得点方式)を変更する。
19. リタイアの報告	19.1 レースをリタイアした選手、および、規則違反を認めてフィニッシュ後にリタイアしようとする選手は、帰着後すみやかに、かつプロテストタイム終了前にレース本部のリタイア報告書にサインしなければならない。
20. 抗議	20.1 抗議は、レース本部に用意される抗議書に書かれ、プロテストタイム内にレース本部へ提出されなければならない。このプロテストタイムは、レース委員会やプロテスト委員会による抗議、および救済の要求にも適用される。これは RRS 61.3(抗議締切時刻)と 62.2 (救済)を変更する。 20.2 プロテストタイムは、その日のコミッティボートの着艇後できるだけ早く開始され、プロテスト委員会によって延長されないかぎり 1 時間とする。プロテストタイムは、レース委員会によって公式掲示板に掲示される。 20.3 レース委員会またはプロテスト委員会による抗議は、公式掲示板への掲示をもって RRS 61.1(b)(被抗議者へ伝えること)に定められた選手への通告とする。 20.4 審問の時間と場所、抗議の当事者および証人の名前は、プロテストタイム終了後 30 分以内に公式掲示板に掲示される。 20.5 大会最終日に審問の再開を要求する場合、その前日までの判決に対するものはプロテストタイム内に、当日の判決に対するものは判決の通告後 30 分以内に提出されなければならない。これは RRS 66(審問の再開)を変更する。
21. 得点方式	21.1 この大会には、RRS 付則 A(得点)の低得点方式を適用する。 21.2 この大会は最小 1 レースをもって成立する。 21.3 各艇のシリーズ得点は、完了したレース数が 3 レース以下のときはその艇の得点すべての合計、4 レースまたはそれ以上のときは最も悪い得点を除いたその艇の得点の合計とする。これは、RRS A2(シリーズの得点)を変更する。
22. 賞	22.1 以下の者にそれぞれ賞が贈られる。 第 1 位～第 3 位 ユースおよびウィメンの第 1 位 その他

LINE オープンチャット「めんたいカップ 2026」

フリートーク、運営からのお知らせ等の場とします。

公式掲示板の代用ではありません。

登録の際は **フリート名 フルネーム** を入力すること。

<例> 福岡 F 徳丸元彦

支援者も同様に登録すること。

<例> 運営 安部博

上記以外の不正確な登録は入場を拒否します。

登録は QR コードまたは [こちら](#) からお願いします。



以上